



# 第48期 年次報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

**MOBILE SPACE** by 三協フロンテア

JASDAQ

東証JASDAQ上場

証券コード 9639

## 基本理念

### 目的（存在理由）

#### 社会への貢献

わたしたちは  
社会に役立ち、人々の心や暮らしを豊かにし、  
よって社会に貢献することを目的とします。

### 基本的価値観（不変の主義）

#### 1 開拓の精神

わたしたちは、失敗を恐れず、情熱を持って、  
未開の地（新しい分野）に挑戦することを誇りとします。

#### 2 不断の努力

わたしたちは、弛みない努力によって、  
困難に打ち勝ち、目的の実現に至ることを喜びとします。

#### 3 誠実な意志

わたしたちは、わたしたちを支える人々<sup>\*</sup>に対し、  
揺らぐことのない誠実な意志によって行動します。

\*「わたしたちを支える人々」とはステークホルダー  
（お客様、サプライヤー、株主・投資家、従業員とその家族など）を指します。

## 10年ビジョン（2008年4月～2018年3月）

### 技術力と収益力において

世界一のモバイルスペースメーカーになり、  
資源循環型ビジネスにより社会へ貢献する。

## 株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに第48期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)  
報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度(当期)における日本経済は、経済政策や  
金融緩和政策などにより雇用・所得環境の改善が続く中で、  
個人消費の持ち直しの動きなど、景気は緩やかな回復基調が  
続いています。

一方で、米国の金融政策正常化や英国のEU離脱問題など  
海外経済の不確実性の影響もあり、今後の景気の先行きには  
留意する必要があります。

ユニットハウス業界においては、企業収益の改善や補正予  
算の執行を受けた公共投資の増加等、建設投資は堅調に推  
移しており、需要の高い状態が継続していますが、原料価格の

変動による資材購入価格の上昇や建設労働者の人材不足が  
顕在化しており、先行きは楽観視できない状況となっています。

このような情勢の中、当社は、熊本地震の被災地域にお  
いて、約350戸の応急仮設住宅を建設しました。そのほか仮  
設現場事務所や仮設店舗など、被災地域の建設需要に優先  
的に対応してまいりました。また、全国的に生産及び物流拠  
点の設備拡充を行い、需要増加に対応できる体制を整えるな  
ど、供給体制の強化を図っています。

「必要なとき、必要なだけ、必要な空間を提供する」こと  
により、当社のユニットハウスは従来の仮設建築市場のみなら  
ず、本建築市場、不動産市場にまでその優位性を十分に発  
揮できるものであると確信しています。“建築の工業化”とい  
う当社のコア技術をさらに高めていくことにより、新たな市場  
の開拓を図っていく所存です。

今後も創業当時から受け継がれてきたフロンテアスピリッツ  
(開拓の精神)を原点に、社会に貢献する会社を目指し、情熱  
を持って活動してまいります。

### 当期の業績について

ユニットハウスのレンタルにおいては、熊本地震における応  
急仮設住宅をはじめとする復興工事等に優先的に取り組むと  
ともに、プラントなどの大型現場の獲得に注力することによ  
り、出荷棟数・稼働棟数ともに高い水準で推移しました。また、  
デザイン性や機能性をさらに高めることで、大型物件やイベ  
ント、建替需要など本建築市場におけるレンタル受注拡大に  
努めました。

ユニットハウスの販売においては、展示場を新たに32店  
舗出店し、販売チャネルの拡充に努めました。また、旺盛な

本建築需要に対応するため、全国的に設計・施工協力会社の  
ネットワーク拡充に努め、店舗・一般事務所といった本建築物  
の受注体制をさらに強化することで、より一層の収益の拡大  
に努めました。

トランクルームのレンタルにおいては、新たに60店舗出店  
し、営業拠点の拡充を図るとともに、WEB広告等を強化し、  
稼働率の向上を図ってまいりました。

企業の認知度を高めるため、平成29年1月よりラジオ  
CM、2月からはテレビCMを開始しました。「三協フロンテア」  
の社名と「MOBILE SPACE」という概念を世の中に広めるこ  
とで企業価値の向上に努めました。

上記の結果、当期の連結売上高は37,194百万円(前年同  
期比17.0%増)となりました。

利益面においては、営業利益5,216百万円(前年同期比  
24.7%増)、経常利益5,208百万円(前年同期比23.8%増)、  
親会社株主に帰属する当期純利益3,087百万円(前年同期  
比20.3%増)となりました。

今後とも、リユース可能なユニットハウスの特長を活かし、  
期間限定で空間を必要とするニーズを開拓し、業績の拡大に  
努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導  
ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成29年6月

代表取締役社長

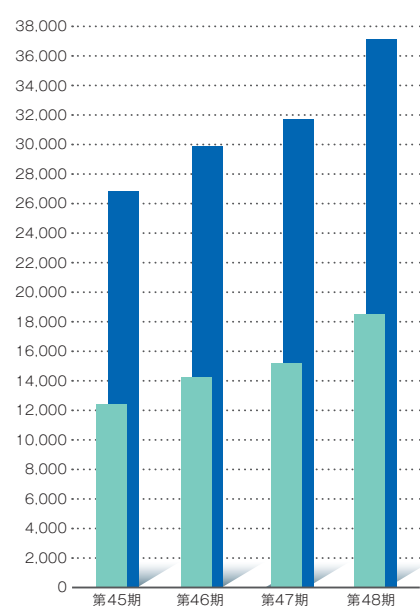
長巻貴嗣

## 業績ハイライト(連結)

| 区分                       | 期別 | 第44期<br>(平成25年3月期) | 第45期<br>(平成26年3月期) | 第46期<br>(平成27年3月期) | 第47期<br>(平成28年3月期) | 第48期<br>(平成29年3月期) |
|--------------------------|----|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 売上高(百万円)                 |    | 24,095             | 26,747             | 29,844             | 31,803             | 37,194             |
| 経常利益(百万円)                |    | 3,438              | 3,244              | 3,793              | 4,205              | 5,208              |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益(百万円) |    | 2,069              | 2,051              | 2,273              | 2,567              | 3,087              |
| 1株当たり当期純利益(円)            |    | 92.82              | 92.28              | 102.27             | 115.48             | 138.89             |
| 総資産(百万円)                 |    | 40,300             | 47,743             | 51,906             | 52,958             | 55,537             |
| 純資産(百万円)                 |    | 20,040             | 21,419             | 23,101             | 24,862             | 27,121             |

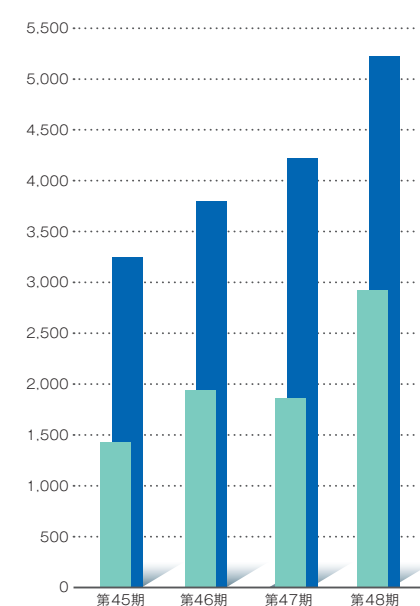
### 売上高の推移

(単位:百万円)



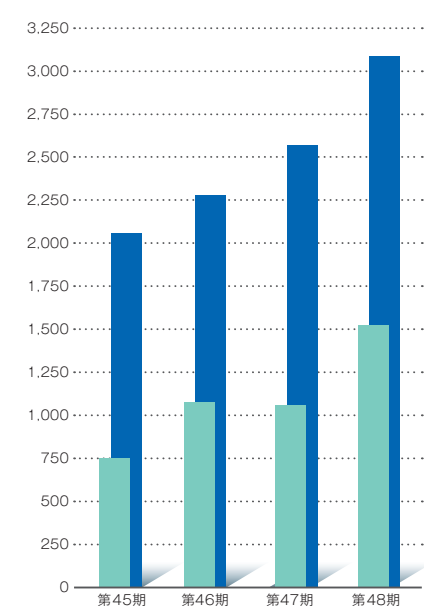
### 経常利益の推移

(単位:百万円)



### 親会社株主に帰属する 当期純利益の推移

(単位:百万円)



免責条項 本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

## 各事業の概況

### ユニットハウスのレンタル

1日からでもレンタル可能。  
建設現場からイベント、仮設住宅まで。  
必要な期間に最適な空間を提供します。

ユニットハウスのレンタルについては、熊本地震における応急仮設住宅や復興工事等に優先的に対応するとともに、大型現場の獲得に注力しました。また、デザイン性や機能性を高めることで、大型物件やイベント、建替需要などの本建築市場でのレンタル受注拡大に努めました。

これらの結果、当期のレンタル料収入は21,936百万円(前年同期比19.7%増)となりました。

今後も、建設現場向けのシェア拡大と新たなレンタル需要の創出を目指し、新規顧客獲得に向けた営業を強化していきます。



建設現場事務所



住宅販売事務所

### ユニットハウスの販売

オフィス、店舗、教育・保育施設、倉庫など  
全国のさまざまなシーンで  
ユニットハウスが活躍しています。

ユニットハウスの販売については、旺盛な本建築需要に対応するため、全国的に設計・施工協力会社のネットワーク拡充に努め、店舗・一般事務所といった本建築物の受注体制を強化することで、より一層の収益力の向上を目指しました。

これらの結果、当期の販売売上高は14,573百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

今後も市場ニーズに合わせた製品開発に取り組むとともに、展示販売の強化や販路の拡大を推進していきます。



洋菓子店



サーフィンスクール

## Topic

# 1 新製品MS 1 レンタル始動!!!

### ■ ~開発からレンタル開始まで~

「仮設と本設をひとつに」というコンセプトのもと新製品「MS1(=Mobile Space One)」を開発しました。仮設建築市場向けの既存製品(CT-J)の特徴である「高速施工・高リユース・高機能」に加えて、本建築市場のニーズに対応するため「品質向上・デザイン性向上」に取り組みました。

本製品の開発は2015年末より開始し、本体フレーム・階段及び各種オプションのラインナップを揃え、2016年6月より関東エリアにおいてレンタル運用をスタートしています。

本製品の最大の特徴として、全てのサイズラインナップでフレームの外形や固定金具の規格を共通にしていることが挙げられます。これにより、サイズの違うハウス同士で連棟が可能となり、案件規模の拡大化や間取りの複雑化にも対応できる製品となっています。

また、石油プラントなどの安全を特に重視する建設現場でも認められるような「燃えにくい」内装材の採用や、イベント向けに多様なオプションが取付可能な拡張性を組み込んだ設計などあらゆる点で開発を行いました。



その結果、2016年の夏にかけて都内のイベントで多くの引き合いがありました。2016年末には東京オリンピック関連の工事現場に事務所を提供し、ハウスだけではなくエアコン等の空調やトイレユニット等の給排水設備も含めて当社で請負いました。

製品としては、特許を4件出願し、実用新案は5件権利化しています。高いデザイン性が評価され、2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。

今後は対応エリアを拡大するとともに、さらなる改良と品質の向上に努めてまいります。

### ■ MS 1 施工例 晴海選手村作業所

晴海選手村作業所は三井住友建設の中で一番注目度が高いということもありMS1での設置となりました。ハウス規模が大きいこともあり他社(他2社)との競合となりましたが、当社の配電盤システム、給排水管ユニットをPRしたところ気に入っていただき、受注することができました。お客様からは、「ハウス内がとても明るく快適に仕事ができている」「FIXガラスを取付けたことで3階室内から現場が一望できずごく良い」などの声をいただいております。



## Topic

# 2 ユニットハウス海外進出 ミャンマーに子会社を設立!

### ■ 2016年10月にミャンマー連邦共和国に現地法人 SANKYO FRONTIER MYANMAR CO., LTD. を設立しました。

SANKYO FRONTIER MYANMAR CO., LTD.の主な事業内容は、モバイルスペースや関連設備のレンタル、設置、メンテナンス、エージェントサービスとなっております。

既にミャンマーでもモバイルスペースが普及し始めております。現在、ミャンマーでは都市開発やインフラの整備など大規模開発が進んでおり、モバイルスペースの特徴であるスピード施工やモバイル性を活かして、ミャンマーの発展に貢献できるよう尽力してまいります。



学校施設



会社事務所



入社式

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

|               | 第48期末<br>(平成29年3月31日) | 第47期末<br>(平成28年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>資産の部</b>   |                       |                       |
| <b>流動資産</b>   | <b>14,331,472</b>     | <b>12,779,253</b>     |
| 現金及び預金        | 4,491,768             | 2,813,454             |
| 受取手形          | 1,057,545             | 929,686               |
| 営業未収入金        | 4,118,711             | 3,831,887             |
| 売掛金           | 1,684,522             | 2,044,488             |
| 棚卸資産          | 2,460,502             | 2,576,107             |
| その他           | 537,114               | 608,032               |
| 貸倒引当金         | △18,692               | △24,403               |
| <b>固定資産</b>   | <b>41,205,813</b>     | <b>40,179,660</b>     |
| <b>有形固定資産</b> | <b>39,664,066</b>     | <b>38,773,189</b>     |
| レンタル資産        | 22,350,727            | 21,670,249            |
| 建物及び構築物       | 4,924,952             | 4,801,017             |
| 土地            | 9,608,887             | 9,481,842             |
| その他           | 2,779,499             | 2,820,081             |
| <b>無形固定資産</b> | <b>265,871</b>        | <b>260,636</b>        |
| 投資その他の資産      | 1,275,876             | 1,145,833             |
| <b>資産合計</b>   | <b>55,537,286</b>     | <b>52,958,913</b>     |

(単位：千円)

|                    | 第48期末<br>(平成29年3月31日) | 第47期末<br>(平成28年3月31日) |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>負債の部</b>        |                       |                       |
| <b>流動負債</b>        | <b>15,962,907</b>     | <b>13,008,335</b>     |
| 支払手形               | 373,287               | 185,156               |
| 電子記録債務             | 5,194,973             | 811,190               |
| 買掛金                | 1,160,379             | 2,761,077             |
| 短期借入金              | 2,525,996             | 2,550,340             |
| 未払費用               | 2,146,484             | 2,884,581             |
| 未払法人税等             | 937,488               | 961,672               |
| 賞与引当金              | 425,170               | 389,273               |
| その他                | 3,199,127             | 2,465,042             |
| <b>固定負債</b>        | <b>12,452,952</b>     | <b>15,087,895</b>     |
| 長期借入金              | 9,826,176             | 12,102,172            |
| 役員退職慰労引当金          | 100,175               | 208,141               |
| 退職給付に係る負債          | 989,029               | 952,392               |
| その他                | 1,537,571             | 1,825,189             |
| <b>負債合計</b>        | <b>28,415,859</b>     | <b>28,096,231</b>     |
| <b>純資産の部</b>       |                       |                       |
| <b>株主資本</b>        | <b>27,123,834</b>     | <b>24,873,970</b>     |
| 資本金                | 1,545,450             | 1,545,450             |
| 資本剰余金              | 2,776,663             | 2,776,663             |
| 利益剰余金              | 23,115,949            | 20,862,232            |
| 自己株式               | △314,228              | △310,375              |
| <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>△2,406</b>         | <b>△11,287</b>        |
| その他有価証券評価差額金       | 7,491                 | 6,084                 |
| 為替換算調整勘定           | 57,018                | 101,421               |
| 退職給付に係る調整累計額       | △66,917               | △118,793              |
| <b>純資産合計</b>       | <b>27,121,427</b>     | <b>24,862,682</b>     |
| <b>負債純資産合計</b>     | <b>55,537,286</b>     | <b>52,958,913</b>     |

## 連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

|                    | 第48期<br>(自平成28年4月1日<br>至平成29年3月31日) | 第47期<br>(自平成27年4月1日<br>至平成28年3月31日) |
|--------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高                | 37,194,463                          | 31,803,310                          |
| 売上原価               | 22,534,880                          | 19,195,513                          |
| 売上総利益              | 14,659,583                          | 12,607,796                          |
| 販売費及び一般管理費         | 9,443,092                           | 8,423,644                           |
| <b>営業利益</b>        | <b>5,216,491</b>                    | <b>4,184,152</b>                    |
| 営業外収益              | 88,906                              | 158,210                             |
| 営業外費用              | 96,573                              | 136,497                             |
| <b>経常利益</b>        | <b>5,208,824</b>                    | <b>4,205,865</b>                    |
| 特別利益               | 13,809                              | 20,300                              |
| 特別損失               | 451,635                             | 29,346                              |
| <b>税金等調整前当期純利益</b> | <b>4,770,998</b>                    | <b>4,196,819</b>                    |
| 法人税等               | 1,683,686                           | 1,629,620                           |
| <b>当期純利益</b>       | <b>3,087,312</b>                    | <b>2,567,199</b>                    |
| 親会社株主に帰属する当期純利益    | 3,087,312                           | 2,567,199                           |

## 連結株主資本等変動計算書(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位：千円)

|                                 | 株主資本      |           |            |          |            | その他の包括利益累計額      |              |                  |                   | 純資産<br>合計  |
|---------------------------------|-----------|-----------|------------|----------|------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|------------|
|                                 | 資本金       | 資本<br>剰余金 | 利益<br>剰余金  | 自己株式     | 株主資本合計     | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算<br>調整勘定 | 退職給付に係る<br>調整累計額 | その他の包括利<br>益累計額合計 |            |
| 当期首残高                           | 1,545,450 | 2,776,663 | 20,862,232 | △310,375 | 24,873,970 | 6,084            | 101,421      | △118,793         | △11,287           | 24,862,682 |
| 当期変動額                           |           |           |            |          |            |                  |              |                  |                   |            |
| 剰余金の配当                          |           |           | △389,024   |          | △389,024   |                  |              |                  |                   | △389,024   |
| 剰余金の配当(中間配当)                    |           |           | △444,570   |          | △444,570   |                  |              |                  |                   | △444,570   |
| 親会社株主に帰属する当期純利益                 |           |           | 3,087,312  |          | 3,087,312  |                  |              |                  |                   | 3,087,312  |
| 自己株式の取得                         |           |           |            | △3,853   | △3,853     |                  |              |                  |                   | △3,853     |
| <b>株主資本以外の項目の<br/>当期変動額(純額)</b> |           |           |            |          |            | 1,406            | △44,402      | 51,876           | 8,880             | 8,880      |
| <b>当期変動額合計</b>                  | -         | -         | 2,253,717  | △3,853   | 2,249,864  | 1,406            | △44,402      | 51,876           | 8,880             | 2,258,744  |
| 当期末残高                           | 1,545,450 | 2,776,663 | 23,115,949 | △314,228 | 27,123,834 | 7,491            | 57,018       | △66,917          | △2,406            | 27,121,427 |

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

|             | 第48期<br>(自平成28年4月1日<br>至平成29年3月31日) | 第47期<br>(自平成27年4月1日<br>至平成28年3月31日) |
|-------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 当期純利益       | 3,087,312                           | 2,567,199                           |
| その他の包括利益    | 8,880                               | △82,811                             |
| <b>包括利益</b> | <b>3,096,192</b>                    | <b>2,484,387</b>                    |

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

|                  | 第48期<br>(自平成28年4月1日<br>至平成29年3月31日) | 第47期<br>(自平成27年4月1日<br>至平成28年3月31日) |
|------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,239,738                           | 2,594,776                           |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,148,007                          | △1,137,178                          |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,394,030                          | △1,213,998                          |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △19,386                             | △6,075                              |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 1,678,313                           | 237,523                             |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 2,633,454                           | 2,395,930                           |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 4,311,768                           | 2,633,454                           |

## 企業の概要 (平成29年6月23日現在)

|       |   |
|-------|---|
| 商号    | 三協フロンテア株式会社   |
| 本社所在地 | 〒277-8539 千葉県柏市新十余二5番地  |
| 資本金   | 15億4,545万円  |
| 代表者   | 代表取締役社長 長妻 貴嗣   |
| 設立    | 昭和44年12月5日  |
| 事業内容  | 1. ユニットハウスの製造・販売・レンタル<br>2. トランクルームの製造・販売・レンタル<br>3. 立体式駐車装置の製造・販売・レンタル<br>4. 植物工場の製造・販売・レンタル                                       |
| 役員    | 代表取締役社長 長妻 貴嗣<br>常務取締役 端山 秀人<br>取締役執行役員 三戸 茂夫<br>取締役執行役員 藤田 剛<br>取締役執行役員 小嶋 俊一<br>常勤監査役 村井 康之<br>監査役 上田 俊郎<br>監査役 山崎 直人<br>監査役 石黒 博 |

特定建設業許可 国土交通大臣許可(特-26)第18154号  
一級建築士事務所登録 千葉県知事登録1-1704-1483号

## 株式の状況 (平成29年3月31日現在)

|              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| 会社が発行する株式の総数 | 60,000,000株                       |
| 発行済株式の総数     | 23,356,800株<br>(うち自己株式1,130,592株) |
| 1単元の株式の数     | 1,000株                            |
| 株主数          | 1,516名<br>(平成28年9月末比 102名減)       |

### 大株主

| 株主名                 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---------------------|---------|---------|
| (有)和幸興産             | 11,233  | 50.54   |
| 長妻 貴嗣               | 3,314   | 14.91   |
| 長妻 和男               | 648     | 2.92    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) | 437     | 1.97    |
| 三協フロンテア従業員持株会       | 334     | 1.51    |
| 三菱UFJ信託銀行(株)        | 200     | 0.90    |
| (株)千葉銀行             | 195     | 0.88    |
| 長妻 幸枝               | 180     | 0.81    |
| 内田 正美               | 170     | 0.76    |
| 日本生命保険相互会社          | 162     | 0.73    |

(注) 1.当社は自己株式を1,130,592株保有していますが、上記大株主からは除外しています。  
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

## 株主メモ

事業年度  
4月1日～翌年3月31日

定時株主総会  
毎年6月

期末配当金受領株主確定日  
3月31日

中間配当金受領株主確定日  
9月30日

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告の方法  
電子公告 (URL <http://www.sankyofrontier.com/>)  
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

上場証券取引所  
東京証券取引所 JASDAQ スタンダード

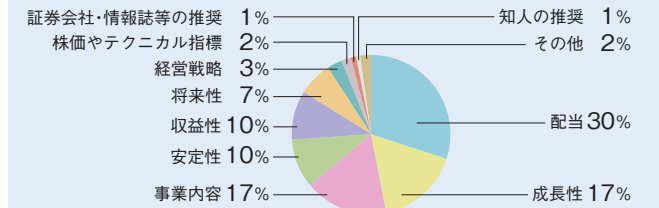
### (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

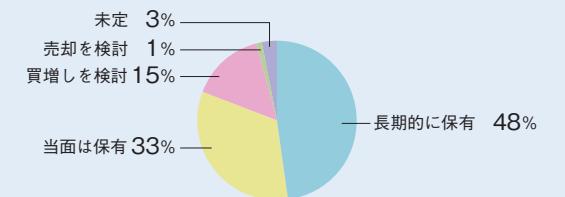
## アンケート結果のご報告

「第48期 中間報告書」で実施した株主様アンケートの集計結果をご報告します。205名の株主の皆様からご回答をいただきました。厚く御礼申し上げます。株主の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の経営方針やIR活動の参考にしてまいります。

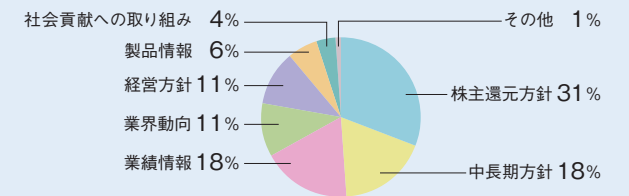
### Q1 当社の株式を購入された理由をお聞かせください。 (複数回答)



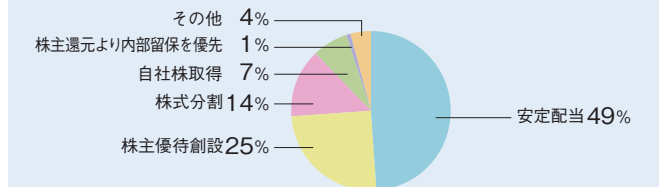
### Q2 今後の当社の株式保有についてお聞かせください。



### Q3 当社に関して知りたいことをお聞かせください。



### Q4 当社の株主還元策として期待されていることをお聞かせください。



## 現在オンエア中！CM・メディア情報

～TV番組・ラジオコーナーへの提供等、広告活動を通して企業認知度向上を目指していきます～

当社では企業認知度の向上を目指して広告活動を行っております。認知度を高めることにより、優秀な人材の獲得につなげ、さらなる組織の強化を図ってまいります。また、各番組への提供に際して「夢に向かってチャレンジす

る人々を応援していきたい」という当社の想いに合致する番組を選定しております。番組と共に、TVCM「FLYING SPACE 編」やラジオCMをぜひお楽しみください。

### ■ TVCM 「FLYING SPACE 編」(30秒・15秒)



「MOBILE SPACE=機能を携えて動く空間」を、街の上空を吊られて移動するMOBILE SPACEで表現しました。MOBILE SPACEの可能性や期待感を感じていただければ幸いです。

### 現在提供中の番組

テレビ東京系「カンブリア宮殿」  
毎週木曜21時54分～22時54分

BS-TBS「夢の鍵」  
毎週土曜17時30分～18時00分

### ■ ラジオ TOKYO FM クロノス番組内コーナー「The Starters」 毎週火曜8時38分頃～8時48分頃

三協フロンテア presents

# The Starters



出演：中西哲夫、高橋万里恵

20代～30代の若手起業家をゲストに迎え、彼らがどんな発想や未来への展望を持ってブレイクスルーを起こそうとしているのかお話を伺います。高い意識とモチベーションで社会に風穴を開けようとする組む彼らの話が、「あなたも、世の中を変えられる!」という、朝、仕事へ向かうビジネスパーソンのやる気のカンフル剤になることを目指してゆきます。ラジオCMも併せて放送中です!



### コーポレートブランドサイトを公開しました

三協フロンテアHP内に、企業理念や価値観をわかりやすく伝えるためのブランドサイトをオープンしました。TVCMやラジオCMもご視聴いただけます。

<http://www.sankyofrontier.com/mobilespace/>



ブランドサイトはこちら